

赤外線センサを用いた害獣検出および行動解析

ー 通知機構と行動ビジュアライザ ー

山口賢一研究室 藤本 光

講演番号：32

コアタイム

10:00 ~ 11:00

12:10 ~ 13:10

研究の狙い

背景

夜間、畑における獣害

- 見張り続けるのは困難
- 後日痕跡から害獣を推定
- 電気柵の設置などで対策

全体像

- 赤外線センサノード群
- ゲートウェイ
- クラウドサーバ
 - データ解析
 - Webアプリ(地図表示)
 - 通知サーバ

目的

何の動物がどのように動いているか

24時間監視

夜間の獣害対策を効果的に行えるよう支援

実現方法

Webアプリ

行動ビジュアライザ

通知サーバ

WebPushで通知

システム構成